様式５

本市環境下でのサービス利用を確認するための書類

１　サービス利用を確認するためのＵＲＬ

提案したサービスを導入した場合に、本市環境下でのサービス利用の可否を確認するため、提案するサービスの利用ができるＵＲＬ（以下、「ＵＲＬ」という。）を記入してください。提供するＵＲＬはトライアル環境等の本番環境以外も可とします。ただし、確認した結果は本番環境でも同じになるとみなします。なお、受託候補者の特定後に実施する契約の締結前の協議において、本確認内容と提案するサービスの本番環境と結果に差異があり、契約締結ができないと判断した場合は、評価点の次点者と契約締結に向けた交渉をします。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ① | ＵＲＬ |  |
| ② | 上記ＵＲＬの有効期間 | 　　年　　月　　日　　時から　　年　月　日　時まで |

* 参加表明書提出期限までにＵＲＬを提示できない場合は、①に予定する提供日時を記入し、提供可能となったら直ちに①②を記入した本様式を再提出してください。
* ②の有効期間は次のとおりとしてください。

⑴　参加表明書等の提出期限までにＵＲＬを提供できる場合

　　令和７年７月２８日１５時以前　から　令和７年７月２９日２３時以降

⑵　参加表明書等の提出期限までにＵＲＬを提供できない場合

　　　 ＵＲＬを提供可能な日時　から　令和７年８月１９日２３時以降

２　確認する事項

　⑴　本市の利用するＬＧＷＡＮ接続系端末からサービスへのアクセスが可能か。

　⑵　本市の利用するＬＧＷＡＮ接続系端末から、サービス上でＲＡＧを利用するためのファイルアップロードが可能か。アップロードするファイルの形式はtxt、csv、doc、docx、pdfとする。

　⑶　サービス上でファイルを生成可能な場合、本市の利用するＬＧＷＡＮ接続系端末からダウンロードが可能か。